

行政事業レビューシート (文部科学省)

|   |   |  |                |  |       |                |
|---|---|--|----------------|--|-------|----------------|
| 予算事業名   | 大学教育充実のための戦略的<br>大学連携支援プログラム  |  | 事業開始<br>年度     | 平成20年度   |       | 作成責任者          |
| 担当部局庁   | 高等教育局   |  | 担当課室           | 大学振興課大学改革推進室   |       | 大学振興課長<br>藤原章夫 |
| 会計区分  | 一般会計  |  | 上位政策           | 「個性が輝く高等教育の振興」<br>「大学などにおける教育研究の質の向上」  |       |                |
| 根拠法令<br>(具体的な<br>条項も記載)                             | -   |  | 関係する計<br>画、通知等 | 教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)<br>「学士課程教育の構築に向けて」(平成20年12月24日中央教育審<br>議会答申)「中長期的な大学教育の在り方に関する第一次報告」<br>(平成21年6月15日中央教育審議会大学分科会) |       |                |
| 事業の目的<br>(目指す姿を簡<br>潔に。3行程度<br>以内)                  | 国公立の大学・短期大学・高等専門学校との積極的な連携を推進し、個々の大学の限られた教育研究資源の重点<br>化及び連携による強みの結集を行うことで、大学全体としての教育力の充実を図り、地域における人材育成、地域の生<br>涯学習の拠点、地域課題対応等の多様な高等教育需要に応える。  |  |                |  |       |                |
| 事業概要<br>(5行程度以<br>内。別添可)                            | 大学、短期大学、高等専門学校が国私を通じた競争的な環境の中で、以下の内容を踏まえて連携し、地域におけ<br>る人材育成や教育の質保証を行う取組を支援する。(定額補助:100/100)<br>○選定された大学は、国の財政支援期間終了後その成果を基に取組を継続することが条件。<br>○連携する大学等間で概ね10年程度を見通した将来目標や連携効果を含めた計画を策定させ、将来目標、取組の有<br>効性を確認し、実現可能性の高い取組を選定。<br>○地域と一体となった人材育成を推進するため、大学等以外に地方自治体及び経済団体等と積極的な連携を図ること<br>としている。   |  |                |  |       |                |
| 実施状況  | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成20年度に94件の申請から54件、平成21年度に119件の申請から38件を、第三者による審査会の厳正な審<br/>査を経て、それぞれ選定した。</li> <li>選定取組において、平成20年度は371校、平成21年度は新たに211校が連携し、それぞれ保有する教育研究資<br/>源を有効活用することにより、大学教育の充実や地域で活躍する人材の養成を図った。</li> <li>選定取組の内容は多岐に渡り、共同大学院の設置に向けた取組や地域に根ざした学問の創設、共通の教材やテキ<br/>ストの開発・普及やFDの共同実施拠点の構築などが行われている。</li> <li>○本事業における連携大学間での単位互換の実施大学は、19年度と21年度との比較で124大学増加。自治体との<br/>連携は87%。</li> <li>○大学コンソーシアムの数は、平成22年5月現在48組織(平成20年との比較で8組織増加)。なお、地域活性化や高<br/>度職業人材養成に資する事業として、自治体や企業から期待が寄せられている。</li> </ul> |  |                |  |       |                |
| 予算の状況<br>(単位:百万円)                                   |   | 19年度   | 20年度           | 21年度   | 22年度  | 23年度要求         |
|   | 予算額(補正後)  | -  | 3,020          | 6,017  | 4,808 | 3,744          |
|   | 執行額   | -  | 3,006          | 5,965  |       |                |
|   | 執行率   | -  | 99.5%          | 99.1%  |       |                |
| 総事業費(執行ベース)   | -   | 3,105  | 6,128          |  |       |                |
| 自己点<br>検  | 支出先・<br>用途の把<br>握水準・<br>状況  | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業年度毎に各大学から提出される実績報告書等において、各大学における支出先・使途を把握し、補助金の使用<br/>状況や事業目的との整合性について確認を行っている。</li> <li>また、必要に応じて各大学に対する現地調査を実施したり、実績報告書等のみでは確認が不十分な場合に契約関係<br/>書類を別途個別に提出させる等により、各大学における支出先・使途の把握を万全のものとしている。</li> </ul>  |                |  |       |                |
|   | 見直しの<br>余地  | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年6月に、中央教育審議会大学分科会大学行財政部会において、国公立を通じた大学教育改革支援プロ<br/>グラムの事業の在り方について検証が行われ、「明確な教育目標、修得すべき知識・能力の体系を備えた学位プロ<br/>グラムを提供する取組への支援を強化」とともに、「社会的要請が高く、大学教育政策として優先順位が高いものを分<br/>かりやすく提示し、重点的に支援」、「他の競争的資金等との目的の違いを明確化すること」、「教育取組の成果・効果<br/>を図る指標の明確化」、「大学間や地域・産業界との連携体制の更なる強化」や、「成果や進捗状況を踏まえ、適宜、見直<br/>しを行う仕組みの構築」等が求められたことから、その見直しの方向性に即した事業の推進を検討して参りたい。</li> <li>各大学の取組内容・成果について、文部科学省や大学のホームページへの掲載、各種フォーラムの開催等を通じて、<br/>全国の大学へ普及・展開を図っているところである。今後は、本取組における成果の分析や評価を第三者機関等を活<br/>用しながら実施し、その結果を通じて、我が国全体としての大学改革に資するよう更なる成果の普及・展開等に努めて<br/>参りたい。</li> </ul> |                |  |       |                |
| 予<br>算<br>監<br>視<br>の<br>・<br>所<br>効<br>見<br>率<br>化 | <p>1. 事業評価の観点：この事業は、国公立大学等の積極的な連携を推進し、大学全体としての教育力の充実を図り、地域にお<br/>ける人材育成、地域の生涯学習の拠点、地域課題対応等の多様な高等教育需要に応えることを目的とした国公立大学等に対<br/>する補助事業であり、事業の在り方の観点から検証を行う。</p> <p>2. 所 見：本事業は、昨年の事業仕分けにおいて、「そもそも大学の本務としてやるべき、結果・効果が不明」との指摘が<br/>なされ、「予算要求の縮減」と評価されたことを踏まえ、平成22年度予算において大幅な縮減が行われたが、今後、大学行財政<br/>部会での議論等も踏まえ、更に事業内容・成果等を検証し、その成果の普及に一層努めつつ、対象箇所数の絞り込みや経費の<br/>効率化などにより、予算を縮減すべきである。</p>   |  |                |  |       |                |
| 補<br>記  |   |  |                |  |       |                |

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

文部科学省  
5,965百万円

・諸謝金:0.8百万円  
・職員旅費:0.4百万円  
・委員等旅費:0.9百万円  
・庁費:4.3百万円  
を含む。

各大学における教育研究資源を有効活用することにより、当該地域の知の拠点として、教育研究水準のさらなる高度化、教育活動の質保証、個性・特色の明確化に伴う機能別分化と相互補完、大学運営基盤の強化等とともに、地域と一体となった人材育成の推進を図る取組を選定・支援

【公募・補助】

A. 大学、短大、高専(全92機関)  
5,958百万円

複数大学が連携し教育研究資源を有効活用することにより、大学教育の充実や地域で活躍する人材の養成を図る取

【分担金】

B. 連携大学(全490機関)  
2,356百万円

代表校と連携し、取組を共同で実施。

(岡山大学のケース)

文部科学省  
5,965百万円

A. 代表校:岡山大学  
85百万円

多角的科学の推進と地域活性化への挑戦を実施し、科学で地域を活性化させると同時に各組織が持続的に活性化できるための連携基盤を整備。

【分担金】

B. 連携大学:岡山  
理科大学  
27百万円

C. 連携大学:倉敷  
芸術科学大学  
18百万円

D. 連携大学:津山  
工業高等専門学校  
19百万円

代表校と連携し、取組を共同で実施。

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

| A.岡山大学       |                               |             | E. |    |             |
|--------------|-------------------------------|-------------|----|----|-------------|
| 費目           | 使途                            | 金額<br>(百万円) | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 分担金          | 連携3大学への分担金                    | 64          |    |    |             |
| 人件費          | コーディネーター1名、事務補佐員2名            | 8           |    |    |             |
| 物品購入費        | 実験器具等                         | 4           |    |    |             |
| 設備備品費        | 炭素蒸着装置、表面処理用金スバタリング装置等        | 3           |    |    |             |
| 旅費           | 実地調査、講師招へい等                   | 2           |    |    |             |
| その他          | 印刷製本費、借料、交通費等                 | 4           |    |    |             |
|              |                               |             |    |    |             |
|              |                               |             |    |    |             |
|              |                               |             | 計  |    |             |
| 計            |                               | 85          | F. |    |             |
| B.岡山理科大学     |                               |             | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 費目           | 使途                            | 金額<br>(百万円) |    |    |             |
| 設備備品費        | デジタルマイクロスコープ一式等               | 13          |    |    |             |
| 人件費          | コーディネーター1名、事務補佐員1名等           | 5           |    |    |             |
| 物品購入費        | 実験器具等                         | 5           |    |    |             |
| システム開発費      | e-ラーニング、ユビキタスラーニングシステム等       | 2           |    |    |             |
| その他          | 通信運搬費、印刷製本費、交通費、借料、会議費等       | 1           |    |    |             |
|              |                               |             |    |    |             |
|              |                               |             | 計  |    |             |
| 計            |                               | 27          | G. |    |             |
| C.倉敷芸術科学大学   |                               |             | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 費目           | 使途                            | 金額<br>(百万円) |    |    |             |
| 設備備品費        | 実験設備、カメラ等                     | 9           |    |    |             |
| 人材派遣料        | 事務担当者派遣1名等                    | 4           |    |    |             |
| 人件費          | コーディネーター1名、事務アシスタント1名等        | 3           |    |    |             |
| 借料           | 収納庫リース、イベント用品等                | 1           |    |    |             |
| その他          | 国内旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、会議費、交通費 | 1           |    |    |             |
|              |                               |             |    |    |             |
|              |                               |             | 計  |    |             |
| 計            |                               | 18          | H. |    |             |
| D.津山工業高等専門学校 |                               |             | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 費目           | 使途                            | 金額<br>(百万円) |    |    |             |
| 設備備品費        | デジタルカメラ、実験装置等                 | 8           |    |    |             |
| 消耗品費         | 実験機器、薬品、パソコン等                 | 4           |    |    |             |
| 人件費          | コーディネーター1名等                   | 4           |    |    |             |
| 旅費           | 他大学視察、会議等出席                   | 1           |    |    |             |
| その他          | 借料、印刷製本費、通信運搬費、会議費等           | 2           |    |    |             |
|              |                               |             |    |    |             |
|              |                               |             | 計  |    |             |
| 計            |                               | 19          | 計  |    |             |

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

事業名: 大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム

|   | 支出先      | 支出額(百万円) |
|---|----------|----------|
| 1 | 岡山大学     | 85       |
| 1 | 香川大学     | 85       |
| 1 | 福岡県立大学   | 85       |
| 1 | 酪農学園大学   | 85       |
| 1 | 日本福祉大学   | 85       |
| 1 | 東京理科大学   | 85       |
| 1 | 京都府立医科大学 | 85       |
| 1 | 京都産業大学   | 85       |
| 1 | 帝塚山大学    | 85       |
| 1 | 関西大学     | 85       |
| 1 | 関西国際大学   | 85       |
| 1 | 武庫川女子大学  | 85       |
| 1 | 徳島文理大学   | 85       |
| 1 | 福岡歯科大学   | 85       |
| … | その他      | 4,768    |
|   | 合計       | 5,958    |